

お箸のマナー



これからの季節、みんなで集まることや外食が多くなります。
食事の時に恥をかかないよう、食事中・お箸のマナーを見直して
おきましょう！

●食べるスピード

人と食事をするときは、「一緒に楽しむ」ということを忘れずに。自分だけ先に食べ終わってしまったら、相手の人を焦らせてしまいます。反対にマイペースで食べては、相手を待たせてしまうことに。相手の食べる早さに合わせるのがマナーです。

●会話の内容

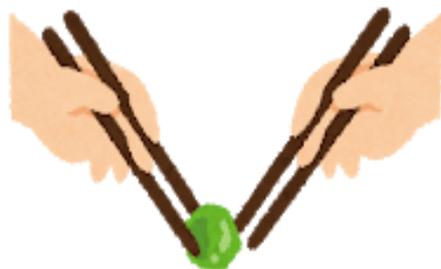
ついでに、つい「料理の批評」。自分がおいしいと感じなくても、おいしいと思う人もいることを忘れずに。批評するとしてもほどほどにしましょう。同席者だけでなく、周りの席の人にも気を配って。

— *NG! な箸使い! * —



探り箸・・・
中身を確認しようと箸で探ること

箸渡し・・・
箸から箸へ食べ物を受け渡すこと



刺し箸・・・
料理を箸で突き刺すこと

- ・ 涙箸・・・汁を垂らしながら口に運ぶこと
- ・ ねぶり箸・・・なんにもつまんでいないのに箸先を舐めたりくわえたりすること
- ・ 寄せ箸・・・器を箸で引き寄せること
- ・ 渡し箸・・・器の上に箸を置くこと
- ・ 指し箸・・・人や料理などを箸で指すこと
- ・ もぎ箸・・・箸の先についた米粒などを口で取ること
- ・ ちぎり箸・・・箸を片手に1本ずつ持ち料理をちぎること
- ・ 迷い箸・・・どの料理を食べようか、お皿の上でうろうろすること